

工業蒲田

所 目 番 地 3
 行 丁 8 1 組 合
 田 7 協 行 委 幸
 区 (732) 業 及 部 忠
 蒲 田 工 編 編 森 副
 大 話 田 編 紙 永 印 東
 都 電 蒲 機 関 紙 永 印 東
 京 電 蒲 機 関 紙 永 印 東
 株 式 会 社 東 京 都 江 東 区 深 川 新 大 橋 2 ~ 5

新春放談あれこれ

中小企業も鉢巻を

司会者 皆さん、あけましておめでとございます。
 恒例の新春放談会を開催いたしましたところ、新春早々にも拘りませんが、多数ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。
 恒例の新春放談会を開催いたしましたところ、新春早々にも拘りませんが、多数ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。
 また、この機関紙編集につきまして、青年部会の方々の熱心なご努力によって、各方面から好評をいただいております。ここに重ねて厚くお礼申し上げます。



新春放談会

はじめに、景気の動きについてお話ししたいのですが、まず、基幹産業の一つである鉄鋼関係の動きについて、Aさん、いかがでしょうか。
 A (二、三カ月の間に非常に弱気になって、生産調整をやっているから)沈下しているというところから、設備が行き過ぎたというところだと思います。しかし、十年後のことを考えれば、政府は未だ足りないと言っていますか。
 B コスト高からという意味ですか。
 A いや、その点は合理化されつつあります。
 一番身近な例は、私のところは日本鋼管の系列で、他のところは余りよく知りませんが、鶴見、川崎、京浜製鉄所の三工場あわせて二万三千人おりますが、この三工場あわせてものよりも、福山の六千人しかない工場のほうが生産高ははるかに大きいのですから、そういうふうに変りつつあります。
 一番大きいのは住友の和歌山製鉄所で、ワンフロックの製鉄所としては世界最大のものです。ここはもっと合理化されています。そういうふうには、ほとんど全自動化されたついであります。

司会者 鉄鋼に次ぐ産業として自動車工業がありますが、この動きについて、Bさん、いかがでしょうか。
 C トヨタでもニッサンでも生産調整をしていますが。
 私のところは、大型が主体ですが、それほど不況は食わなかつたのですが、親会社の見込み違いがあつて、経済性を重点に追つかけたものから、馬力が足りなくなつて、他の会社に遅れをとつたという形で、それを挽回するため、今一生懸命やっております。それがため、新しい仕事が増え、増えざるを得ないという形です。新しい設備が必要で、親会社から要求されるものを全部間に合わせようとするの相対的な設備を仕立てなければならぬのですが、設備にしても、一年か二年で変つてしまうものですが、六〇億円というふうな金額を持っているので、自分のところで専用機
 C あるところで聞いた話です

組合員新年名刺交換会

蒲田工業協同組合

あけましておめでとございます。場所 蒲田工業会館
 大田区蒲田四ノ五〇
 ノ三
 電話 (七三三) 七六二
 二一〇三
 京浜蒲田駅際
 び甲げます。
 さて、恒例の組合員新年名刺交換会費一、五〇〇円
 交換会を左記のように開催することになりました。公私とも繁忙の折と存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。ご二報賜りますようお願い申し上げます。電話 (七三三) 七六二

が、大企業も息巻へ金を借りに行くというところ。そうすると、まさかと思つたような有名会社が、やはり金を借りにきているということですね。
 A 金はみんな協同に集つてしまふのです。大企業といえども金はありません。
 B 政府予算が農業関係で、七〇〇億円ぐらいありますが、これはおもて額で、その他に例の減反分の保証金がありますので、これをプラスしますと膨大な額になるのですが、それに反し、中小企業関係の予算は、やつと四五〇億円ぐらいしかありません。
 それでいて、税金は中小企業のほうが約三倍も納めているのですから、Aさんが言われるように、否応なしに協同に金が行つてしまわなければならない。
 D それに協力するように、われわれが一生懸命高米を喰つていっているという形です。
 B 余談になりますが、中政連の総務として本部でいろいろな運動や仕事をしていますと、中小企業者が団結しないところは驚くほどです。だから、強いて政府を推えることができないのです。ところが、農民はなんと言つても、鉢巻をして議会に押しかけ、座り込みをやるものだから、政府頼りにもならない、と言つても負けてしまうのです。

行つてからでは遅い

選挙の話が出ましたが、選挙守政党は選挙に完全に負けているにも拘らず、なお、議席が三百三十何議席もあって、国民に信を問うた結果、どうも言っているのですから話になりません。選挙法自体に問題があるのです。
 (次頁へ)

目次

- ① 新春放談あれこれ
- ② 下請振興法案成立
- ③ 掲小板
- ④ 産業技術映画会 都税のお知らせ
- ⑤ 図書室より
- ⑤ 組合員より
- ⑤ 新加入組合員紹介
- ⑤ 業務報告
- ⑥ ことばの泉
- ⑥ さんさ時雨
- ⑧ 組合員有志
- ⑧ 社名変更広告

(前頁より)

だから、十五万票でも落選し、反面、三万票でも当選するといふような不合理な結果がでてくるのです。

保守政党は、この現実を直視して、もっと反省しなければダメです。

でない、これから先、農地がだんだん工場の買上げられて行く、地方にも社会主義が浸透して、今でも保守政党の地盤がたぐらぬでも、革新政党の手に移ってしまいます。保守政党は根本的に考え直さなくてはダメになりま

すね。自分の都合のよいことは通し、都合の悪いことは通さないといふのでは、完全な数の暴力だと言えます。だから、(こころ)、ちよつとやつつけなければ、いつまでもあぐらかいていて、反省しません。

A だからと言って、今の社会党に投票する気にはなれませんしね。

G 中小企業者が団結して保守政党の目をさませなければいけないのですが、さて、どうやって団結させるかというところになるとなかなかむづかしい問題です。

H 強い圧力団体として、農協に次ぐものに医師会がありますが中小企業もそれぐらいの圧力団体になるよう、方策を考えないといけませんね。

F このままで行きますと、われわれはだんだん食えなくなりま

G 中小企業といつても、多種多様で、共通性が少ない、だから集

意識が少いのではないかと思

いますね。それがため、なかなか団結できないという結果を招いてい

るのではないですか。

B また余談になるかも知れま

せんが、それがため、中政連では工業部会と商業部会に分け、両方の意見をアレンジした意見を最大公約数としてまとめるという方針でやっていますが……

F 基本的な姿勢としては、そ

うでなくはいけないと思

います

F 現実についていても、問題意識はまだまだそこまで

に到っていないかと思

います

K ただ、こういうことが言

えないといつては、政治に反映し

ないといつては、政治に反映し

ないといつては、政治に反映し

ないといつては、政治に反映し



苦しくなってきたので、一声かければ団結できるような情勢が近いうちにあるのではないか、さ

まで追いつめられてきたような気がするのですが……

F 現実についていても、問題意識はまだまだそこまで

に到っていないかと思

います

K ただ、こういうことが言

えないといつては、政治に反映し

ないといつては、政治に反映し

ないといつては、政治に反映し

ないといつては、政治に反映し

ないといつては、政治に反映し

ないといつては、政治に反映し

しかし、一人当りの販売量から言いますと、岩戸景気の場合は前年比四八・五%伸びたのですが、前回は四六・六%と下っているの

です

しかも、人件費は、岩戸景気の場合

は前年比三〇・三%の伸びに

対し、前回は五一・五%とな

り、製品一つ当りの人件費は、

岩戸景気の場合は前年比一四・四

%ダウンしたにも拘らず、前回の

場合は三・四%アップしてい

ます

また、製品一つ当りに対する利

益が、岩戸景気の時よりは前年比

場合は、全部とは言えないまでも中小企業はある程度の利益があつたと思われ

るのですが、前回の景気は超大型たと言われながらも

いわゆる人手不足と重なって、人件費が高騰し

、また、いわゆるヒズミが中小企業に

シフ寄せされ、利益も大きく低下し

、中小企業はかなり痛手を蒙つたことは事実で

内容的な転換期と言

えるのではないかと

思

います

かか

る情勢において、

出 席 者

赤井 弘志氏

株式会社赤井製作所

尼寺 春一氏

尼寺堂庄工業株式会

社 志磨太郎氏

株式会社内田製作所

内田 卯助氏

株式会社内田製作所

浦 志磨太郎氏

深尾電機製造株式会

社 大谷 勇蔵氏

出 席 者

神田 巖氏

株式会社大谷造機所

神田 巖氏

株式会社大谷造機所

坂口 靖治氏

株式会社大谷造機所

佐藤 精一氏

株式会社藤原製作所

正田 竜三氏

蒲田工業協同組合

新海 衛氏

出 席 者

関屋 知一氏

関屋堂工業株式会

社 武田 嘉平次氏

株式会社旭川製作所

武田 嘉平次氏

株式会社旭川製作所

戸上 皓司氏

蒲田工業協同組合

富田 耕平氏

株式会社日伸製作所

島海 保男氏

出 席 者

長坂 基秀氏

株式会社島海製作所

永森 忠幸氏

水電機株式会

社 深尾 忠氏

深尾精機株式会

社

以上

以上

以上

以上

切味のすごい!

ダイヤバイト

◇ DBN

超硬特殊バイト

州 壱

ステリアンハイス

付刃・突切・素材

【カタログ送呈】

中村工機株式会社

東京 大田区西蒲田 7-1-11

電話 (731) 3419, 6658 (733) 2861

ミドリ安全靴 ミドリワーキングウェア

ミドリのヘルメット ミドリの作業用手袋

労働省推奨

川崎支店

TEL (52) 4 3 8 1 (代)

M ミドリ安全株式会社

川崎支店 池田支店 宇都宮支店 平間支店 上野支店 川崎市

石川工場 本川工場 本川工場 本川工場 本川工場

番地 1221 1221 1221 1221 1221

鹿の坂 137

新 春 放 談 会



長期経営計画作成講習会(青年部会)

(前頁より)

して組合が仕事のできるようにしているのです。安ければなんにもできないという事です。

A それぐらひは出さないと理事長の尻をいくら叩いても、どうにもならないという事でしょね。

それと同時に、農協方式のように、カーテイレレコ売ることに五万円の手数料が入るといふようにするの、一方式だと思いますね

E やはり、これからは、知恵改善といふところから、危ういといふものがどれほど高価なものかといふことが日本人にもわかってきて情報を知る時代になってくると思います。協同組合もその方向に進むべきだと思いますね。

J 同感です。品物を売る協同組合は六〇年代の協同組合、七〇年代の協同組合は知恵を売るよけなと思つてはなりません。それでない仕方がないのではないかと思います。

E コンサルタントの報酬の高いいことは驚くべきで、青年部会を長期講習会をやっていますが、一時間一万五千円とられています。

C 青年部会の人たちは頭もよく、勉強もよくしているのですから、情報を集めてこれを整理し、メリットのあるようにして売ればよいと思います。

D 二十年前に組合法ができたのですが、その当時は隣保愛精神で扶けて行こうではないか、安全靴や軍手などは、いくら売つても、高が知れずからね。

E やはり、これからは、知恵改善といふところから、危ういといふものがどれほど高価なものかといふことが日本人にもわかってきて情報を知る時代になってくると思います。協同組合もその方向に進むべきだと思いますね。

J 同感です。品物を売る協同組合は六〇年代の協同組合、七〇年代の協同組合は知恵を売るよけなと思つてはなりません。それでない仕方がないのではないかと思います。

そういう意味で、さきほど言われたように、協同組合は知恵を売ることにならざるを得ないと思つておられます。

J 協同組合は、組合員のシンク・タンクにならないといけないと思つています。

司会者 いろいろ貴重なご意見が出て、なにかと格段のご尽力や高配を煩わすことになると思つています。

きびしい環境のもとにある下請中小企業の近代化を促進するため、早期成立が望まれていた「下請中小企業振興法案」が、このほど、通商国会の最終日、十二月十八日

きびしい環境のもとにある下請中小企業の近代化を促進するため、早期成立が望まれていた「下請中小企業振興法案」が、このほど、通商国会の最終日、十二月十八日

下請振興法案成立

が、よろしくお願ひ申し上げます。われわれ中小企業の生き方と申しますか、生き残る方法と申しますか、話題の組上には、組合員の方のご参考にも供したいと思つておりましたが、本日は出席者の皆様方の活発な意見の発言がございまして、時間もなくなりましたので、この次の話題をすることにしまして、今日はこのへんで傍を閉じたいと思つています。

本日はお忙しい中を長時間に亘りましてご協力いただきまして、誠に厚くお礼申し上げます。ありがとうございます。

政府は、本法施行にあたり、次の諸点について適切な措置を講ずべきである。

一、振興基金の作成、振興事業計画の承認等にあつては、下請中小企業の自主性の確保について十分配慮すること、振興事業計画を実施する下請中小企業者も要に応じ自由他親事業者とも振興事業計画を実施することができるよう指導すること。

二、親事業者に対して、下請中小企業の組織化、近代化について積極的に協力するよう指導すること、発注量、発注単価、代金の支払方法、製品の検収等下請取引について、適正な慣行を樹立することにより、その改善を図るよう指導すること。

三、下請企業振興協会の機構を拡充強化し、各協会間の連絡の緊密

謹 賀 新 年

蒲 田 工 業 協 同 組 合

東京都大田区蒲田4-50-3

電話(732) 7 8 2 1 (代)~ 3

燃 料 油
プ ロ パ ン

潤 滑 油

卸 小 売

有 限 会 社 降 旗 商 店

東 京 都 大 田 区 西 六 郷 1 丁 目 5 0 - 1 1

電 話 蒲 田 (733) 0 3 6 8 代 表
(731) 5 7 3 3

(前頁より)

化を図る等、下請取可のあつせん機能の向上に努める中にも、下請取引に関する紛争については、十分な調整機能をもち得るよう下請企業振興協会を改組すること。

四、下請中小企業振興料付の貸付枠の拡大、金利の引下げ及び償還期限の延長を図るほか、振興事業計画の実施に支障を生ずることのないよう十分配慮することにも、振興事業計画にもとづき下請中小企業者が設置する設備について、税制上の優遇措置を講ずること。

五、下請中小企業協同組の連合会について、その育成強化を図ること。



産業・技術映画会

大田区産業会館主催の第二十一回産業・技術定期映画会が、左記により行なわれます。どなたでも自由にご覧になれます。(入場無料です。)

日時 一月二十三日(土)午後一時より

場所 大田区産業会館
定員 一〇〇名

映画と内容
①「日立クレーン」(カラー、二五分)
日立のクレーンについて。

②「現代の車両」(カラー、三七分)
現代の産業車両の紹介。

③「カヤバの油圧ジャッキ」(モノクロ、二五分)
當場油圧ジャッキの原理と応用について。

④「液体の働き」(カラー、二五分)
油圧原理とその応用について。

⑤「欧州巡航」(カラー、五九分)
昭和三十九年の第五次日本産業巡航見本市船中から丸の欧州十一ヶ国における開催状況と、その国々の国内事情紹介。

都税のお知らせ
償却資産の申告について
昭和四十六年一月一日現在で償却資産(事業の用に供される構造物、機械及び装置、船舶、航空機車両及び運搬具、工具、器具及び備品等の固定資産)を持つている方は、二月一日までに必ず申告して下さい。

なお、都では、事務処理上、なるべく一月十六日まで提出されるよう協力を要望しています。(東京都大田区税務事務所より)



左記の図書が新しく入りましましたのでお知らせ申し上げます。
事務所の書棚にございますので自由にご覧下さい。

○昭和四十五年東京都中小企業労働事情実態調査(東京都中小企業労働事情実態調査)

企業経営者協会編

○貸金事情(昭和四十五年度モデル貸金、標準生計費、役付・住宅・家族・精進手当の支給状況、住宅・結婚・奨学金貸付制度の実情、その他)

○中小企業たより(事業主報酬制度の創設等四十六年度税制改正で中小企業庁要望、その他)

○商工金融(中小企業情勢調査、その他、商工中金編)

○株式会社東亜金属製作所(天田区多摩川二丁目三一九)代表者田村栄二郎氏、各種計器、各種計器用ハネル、フライス盤を主とした機械加工、電話(七五七)一三三六。

▽蒲田機設有限会社(大田区蒲田本町二丁目六二)代表者三尾惣助氏、塗装機械設備製作、電話(七三二)七〇四六。

十一月商業手形割引取扱高
四一、三七七、六八八円
十二月共同購入業務取扱高
二、〇〇八、三九八円
十一月末資金調資について
十七組合一、五八〇万円に決定。

十一月四日 常任理事会
十一月四日 金庫事業規約について

十一月十日 青年部会ホーリング大会
十一月五日 経営計画作成講習会(青年部会(第一日目))
十一月四日 青年部会幹部会
十一月四日 青年部会幹部会
年末手当情報交換
「納税者の声を聞く座談会」出席について打合せを行う。

十一月十日 青年部会ホーリング大会
十一月五日 経営計画作成講習会(青年部会(第一日目))
十一月四日 青年部会幹部会
十一月四日 青年部会幹部会
年末手当情報交換
「納税者の声を聞く座談会」出席について打合せを行う。



案について審議、全員異議なく決定。尚、この案は理事会に諮ることと決定。

②優良従業員表彰式について
左の通り決定。

イ、記念パーティーはオールド形式にすること。

ロ、臨席していただきたい来賓並びに役員に土産を用意すること。

ハ、来賓として、中金大森支店長、大田区長、大田工連会長、中央会々長を招待すること。

ニ、来る十一月五日午前十二時に朗峰会館で常任理事の打合せ会を行う。

十一月四日 経営サロン(青年部会)
十一月四日 経営と労働組合
年末手当情報交換
十一月四日 青年部会幹部会
十一月四日 青年部会幹部会
年末手当情報交換

十一月四日 青年部会幹部会
十一月四日 青年部会幹部会
年末手当情報交換
十一月四日 青年部会幹部会
十一月四日 青年部会幹部会
年末手当情報交換

十一月四日 青年部会幹部会
十一月四日 青年部会幹部会
年末手当情報交換
十一月四日 青年部会幹部会
十一月四日 青年部会幹部会
年末手当情報交換

十一月四日 青年部会幹部会
十一月四日 青年部会幹部会
年末手当情報交換
十一月四日 青年部会幹部会
十一月四日 青年部会幹部会
年末手当情報交換

十一月四日 青年部会幹部会
十一月四日 青年部会幹部会
年末手当情報交換
十一月四日 青年部会幹部会
十一月四日 青年部会幹部会
年末手当情報交換

十一月四日 青年部会幹部会
十一月四日 青年部会幹部会
年末手当情報交換
十一月四日 青年部会幹部会
十一月四日 青年部会幹部会
年末手当情報交換

十一月四日 青年部会幹部会
十一月四日 青年部会幹部会
年末手当情報交換
十一月四日 青年部会幹部会
十一月四日 青年部会幹部会
年末手当情報交換

あなたに太陽をさしあげます
三共のオイルヒーター

13の特徴をもつ性能一番の三共製品をお買い下さい

工場・事務所・応接間・ホールなどに

(詳細はカタログをご覧の上、組合へお問合わせ下さい)

お問合わせは蒲田工業協同組合へ
電話(732) 7821(代)

盤鋸弓切金式田森新
盤鋸弓切金油圧全式田森特許
盤研磨自動刃鋸特許
盤研磨下請並販売製

森田機械製作所

東京都品川区西品川1の26の12
TEL (781) 9287・0673

プーローラマ
他、その他
部品用掃除工場

山本登商店

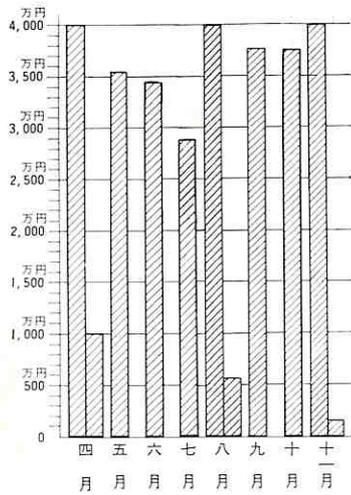
大田区蒲田4-43-12
電話(731)0453 (732)9735

塗料;塗装機材の
コンサルタント

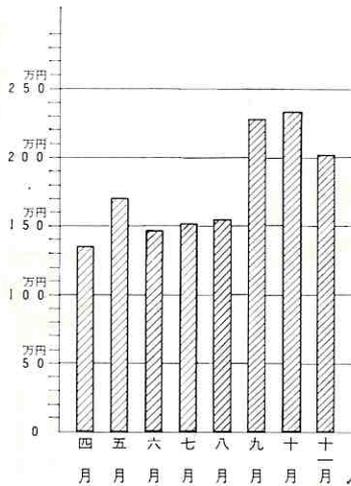


どんな事でも気軽に相談下さい
株式会社 昭和塗料商会

本社 東京都大田区南蒲田1の21番12号(738)1151代
横濱支店 (23) 4461代~3 中野支店 (381)7173代
名古屋出張所 (361)3675 前橋出張所 ③3407



昭和四十五年度商業手形割引取扱高



昭和四十五年度共同購入業務取扱高

(前頁より)
 ③ 懇親会開催について
 年内は行なわないことに決定。
 ④ 新年懇親会について
 例年の通り組合員新年名刺交換
 会に合流することに決定。
 日時 昭和四十六年一月八日
 (金) 午後五時より
 場所 蒲田工業会館
 会費 一、五〇〇円
 ⑤ 一月事業について
 経営サロン
 例年通り一月は開催しないこ
 とに決定。
 口、月例研究会
 左の通り決定。
 日時 一月十八日(二十三日
 の間) 講師の都合のよい日、午
 後六時より
 テーマ 昭和四十六年の経
 済の見透し
 講師 東洋経済社論議委員
 大原 万平氏
 ⑥ 新年号掲載座談会開催について
 左により新春座談会を開催する
 ことに決定。
 日時 十二月一日(水) 午後五



加藤機器株式会社を工場見学(青年部会)

時
 場所 美よし
 尚、右放談終了後、組合役員
 と青年部会役員との懇親会を
 開催することに決定。(会費 三
 〇〇〇円)
 ⑦ ヨーロッパ中小工場視察準備に
 ついて
 各グループ委員長より報告
 ⑧ ヨーロッパ中小工場視察泊都
 市決定について
 左の通り決定。
 イギリスロンドン(二泊)
 オランダアルムステルダム(二
 ジュネーブ(各一泊)
 イタリアミラノ(二泊)、ロ
 マ(二泊)
 ドイツハノーバー、エスヘル
 カンプ、デュッセルドルフ、フラ
 ンクフルト(各一泊)
 スイスチューリッヒ、インタ
 ーゲン、グリンデルワルト、
 ライオン(各一泊)
 イタリアミラノ(二泊)、ロ
 マ(二泊)

安全・正確・迅速に電路を接続するスタークリップ



スター点検灯 (眼の届かぬ所が見える)
 良品は精密な検査から

永森電機株式会社

蒲田工業協同組合で取扱っています。 電話 (732) 7821 (代)

御集会に
 お祝いに
 御法要に
 せび鳥七の
 幕の内弁当折詰の御利用を

七 鳥

営業所	(731)	コ9	コ9	コ9	オ0
自宅	(738)	2	9	0	6
	(738)	0	8	1	3

新春のお慶びを申し上げます

衆議院議員

宇都宮徳馬

東京都品川区東五反田3-16-1
 電話 (441) 7081, 7082

刻意
 鳥七
 蒲田三二四一四京浜線踏切際
 電話蒲田(731) 三三三〇
 七三三〇

謹んで新年のお慶びを申し上げます

蒲田工業協同組合有志

(五十音順)

機械器具製造業

- 株式会社 旭川製作所
- 尼寺空圧工業株式会社
- 大野化学機械株式会社
- 株式会社 小長井製作所
- 坂口精密工業株式会社
- 昭和精密工業株式会社
- 伸栄工業株式会社
- 太産工業株式会社
- 大東機械株式会社
- 株式会社 竹中機械製作所
- 炭研精工株式会社
- ティ・ヴィ・バルブ株式会社
- 株式会社 藤栄製作所
- 株式会社 東京精密器具製作所
- 合資会社 富田製作所
- 株式会社 鳥海製作所
- 株式会社 中谷機械製作所
- 長坂精機株式会社
- 株式会社 日鍛製作所

日本チエン無段変速機株式会社

- 深尾精機株式会社
- 藤田工業株式会社
- 合資会社 古川機械製作所
- 電気機械器具製造業
- 東電機産業株式会社
- 出雲電機株式会社
- 株式会社 コロナ電業社
- 株式会社 近藤電機製作所
- 株式会社 中央工芸社
- 東海通信工業株式会社
- 株式会社 東電舎
- 株式会社 中山電機工芸社
- 永森電機株式会社
- 日本エレクトロニクス株式会社
- 深尾電線製造株式会社
- 輸送用機械器具製造業
- 株式会社 大谷造機所
- 株式会社 近藤製作所
- 西野機械工業株式会社
- 株式会社 日伸製作所

合資会社 ユタカ製作所

信光工業株式会社

- 金属製品製造業
- 岩佐工機株式会社
- 合資会社 佐々木発条製作所
- 関屋窯炉工業合資会社
- 同和発条株式会社
- 株式会社 徳力金属研究所
- 株式会社 羽田発条製作所
- 株式会社 羽田パイプ製造所
- 有限会社 早崎製作所
- 鍛造業
- 株式会社 愛国鍛工所
- 神田産業株式会社
- 株式会社 原田鍛工所
- 有限会社 本庄鉄工所
- 有限会社 武藤鉄工所
- プレス・鋳金業
- 株式会社 赤井製作所
- 株式会社 内田製作所
- 岡田鋳金株式会社
- 株式会社 清川製作所
- 株式会社 協和製作所
- 協和鋳金株式会社
- 株式会社 清水鉄工所
- 株式会社 滝口製作所
- 株式会社 新海製作所
- 有限会社 東亜製作所
- 日本中空鋼株式会社
- 株式会社 蛭田電機製作所
- 製罐業
- 株式会社 新井久四郎鉄工所
- 岡本工業株式会社
- 熱処理業その他
- 株式会社 伸和熱錬
- 株式会社 大同熱処理工業所
- 株式会社 東京ハードフェイシング
- 鍍金業
- エビナ電化工業株式会社
- 有限会社 寺田ケミカル工研
- 東洋防錆工業株式会社
- 鑄物製造業
- 有限会社 京浜鑄造所
- 杉谷金属工業株式会社
- 株式会社 日研機材製作所
- 塗装業
- 有限会社 古川塗装工業所
- 武蔵塗装工業株式会社
- 合成樹脂成型工業
- 大生化工株式会社
- ゴム製品製造業
- 株式会社 気球製作所